

平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年2月8日

上場会社名 東和メックス株式会社 上場取引所 東証2部
 コード番号 6775 URL <http://www.towa-meccs.co.jp>
 代表者(役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 村田 三郎
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部管理部長 (氏名) 佐藤 武雄 TEL (03) 5684-2321

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績(平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	5,156	△2.7	△280	—	△315	—	112	107.0
19年3月期第3四半期	5,299	△4.5	△70	—	△112	—	54	56.6
19年3月期	7,155	—	△247	—	△315	—	△524	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	1	58	—	—
19年3月期第3四半期		85	—	—
19年3月期	△8	24	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
20年3月期第3四半期	8,232		5,520		67.1	76	60	
19年3月期第3四半期	8,634		5,451		63.1	85	48	
19年3月期	8,685		4,928		56.7	77	18	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年3月期第3四半期	△773		566		262		1,580	
19年3月期第3四半期	△267		3,357		△2,633		1,605	
19年3月期	△249		3,348		△2,743		1,507	

2. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	7,000	△2.2	△300	—	△350	—	90	—	1	26

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 有
 新規 1社（株式会社トレッド） 除外 1社
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- (注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. その他をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 平成20年3月期第3四半期の個別業績（平成19年4月1日～平成19年12月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	3,810	△6.87	△167	—	△209	—	262	505.2
19年3月期第3四半期	4,092	△13.51	△124	—	△164	—	43	14.6
19年3月期	5,424	△16.3	△265	—	△349	—	△588	—

	1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭
20年3月期第3四半期	3	69
19年3月期第3四半期		68
19年3月期	△9	24

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭
20年3月期第3四半期	7,898	5,732			72.6	79	65
19年3月期第3四半期	8,314	5,568			67.0	87	31
19年3月期	8,092	4,973			61.5	77	98

2. 平成20年3月期の個別業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	5,000	△7.8	△180	—	△250	—	230	—	3	23

※業績予想の適切な利用に関する説明

業績等の予想数字につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は設備投資の拡大や、雇用・所得環境の好転に支えられ景気の回復が続きましたが原油価格の高騰やサブプライムローン問題に起因する米国の景気後退懸念、為替の円高傾向への転換等により不透明な状況で推移してまいりました。

このような状況の下で、当社グループは海外向け金銭登録機の売上が新機種発売等により堅調に推移し、期初に子会社化した株式会社トレッドの売上が寄与したものの、国内向け広告機器は、依然として価格競争が激しく低価格化に伴う売上高の減少と、賃貸用不動産の売却による賃貸収入の減少等により、当第3四半期における連結売上高は51億56百万円（前期比1億43百万円減）となりました。また収益面におきましても、販売単価の低下による粗利率の減少、連結子会社の増加に伴う経費の増加、貸倒引当金の繰入等により営業損失2億80百万円（前年同期は営業損失70百万円）、経常損失3億15百万円（前年同期は経常損失1億12百万円）、当期純利益1億12百万円（前期比58百万円増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期における総資産は82億32百万円（前連結会計年度比4億53百万円減、5.2%減）となりました。これは主に現金及び預金の増加2億57百万円、正ののれんの増加3億75百万円の方で、有形固定資産の売却等による減少6億88百万円、投資その他の資産が株式会社トレッドの完全子会社化等による減少4億50百万円となったことによるものであります。

また、流動負債では支払手形及び買掛金の減少6億41百万円、長期預り保証金の減少1億59百万円となりました。純資産は、資本金2億79百万円、利益剰余金4億7百万円それぞれ増加となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第3四半期連結会計期間における現金及び現金同等物の（以下「資金」という）は、残高は15億80百万円（前連結会計年度末比73百万円減）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は7億73百万円となりました。これは主に仕入債務の減少による支出5億5百万円及び不動産の売却に伴う長期預り保証金の減少による支出1億58百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得られた資金は5億66百万円となりました。これは主に固定資産の売却による収入13億28百万円と、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出6億32百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は2億62百万円となりました。これは主に株式の発行による収入5億57百万円によるものであります。

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更に伴う特定子会社の異動）

従来持分法適用会社であった株式会社トレッドの株式を、当第1四半期にて100%取得し子会社といたしました。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無

実地たな卸は行なわず、前年度の実地棚卸しを基礎として帳簿たな卸によって算定しております。

税金費用の計上基準及びその他の一部につきまして、簡便な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

4. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

科目	前年同四半期末 (平成18年12月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成19年12月期 第3四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
(資産の部)					
I 流動資産					
現金及び預金	2,136	2,295	159		2,038
受取手形及び売掛金	1,162	1,460	298		1,357
たな卸資産	1,982	2,109	127		2,105
短期貸付金	121	81	△40		120
未収入金	41	16	△24		23
繰延税金資産	26	22	△4		20
その他	191	142	△49		63
貸倒引当金	△165	△291	△125		△216
流動資産合計	5,497	5,837	340	6.2	5,512
II 固定資産					
有形固定資産	1,846	1,137	△709	△38.4	1,825
建物及び構築物	462	300	△161		444
機械装置及び運搬具	140	138	△1		137
工具器具及び備品	96	156	59		100
土地	1,166	572	△594		1,143
減価償却引当金	△19	△30	△11		—
無形固定資産	90	440	349	387.3	73
その他	49	25	△24		34
正ののれん	40	414	374		39
投資その他の資産	1,198	817	△381	△31.8	1,274
その他	1,200	838	△361		1,288
貸倒引当金	△1	△21	△19		△14
固定資産合計	3,135	2,394	△740	△23.6	3,173
III 繰延資産					
社債発行費	2	0	△2		—
繰延資産合計	2	0	△2	△87.4	—
資産合計	8,634	8,232	△401	△4.7	8,685

科目	前年同四半期末 (平成18年12月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成19年12月期 第3四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
(負債の部)					
I 流動負債					
支払手形及び買掛金	749	556	△193		1,197
一年以内に償還予定の社債	165	115	△50		230
短期借入金	475	315	△160		419
未払法人税等	28	15	△12		36
賞与引当金	38	32	△6		56
その他	271	566	294		451
流動負債合計	1,728	1,600	△127	△7.4	2,390
II 固定負債					
社債	885	765	△120		770
長期預り保証金	239	70	△168		229
退職給付引当金	49	43	△5		57
役員退職慰労引当金	—	—	—		13
長期未払金	137	140	3		133
繰延税金負債	43	27	△15		68
負ののれん	99	62	△37		95
固定負債合計	1,453	1,110	△343	△23.6	1,367
負債合計	3,182	2,711	△470	△14.8	3,757
(純資産の部)					
I 株主資本					
資本金	3,370	3,649	278		3,370
資本剰余金	1,798	1,782	△16		1,798
利益剰余金	203	32	△171		△375
自己株式	△3	△3	△0		△3
株主資本合計	5,369	5,460	90	1.7	4,790
II 評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	65	41	△23		102
為替換算調整勘定	9	10	△0		29
評価・換算差額等合計	75	52	△23	△30.5	131
III 少数株主持分	6	7	1	23.1	6
純資産合計	5,451	5,520	68	1.3	4,928
負債、純資産合計	8,634	8,232	△401	△4.7	8,685

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 (平成18年12月期 第3四半期)	当四半期 (平成19年12月期 第3四半期)	増減		(参考) 前期 (平成19年3月期)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)
I 売上高	5,299	5,156	△143	△2.7	7,155
II 売上原価	4,049	3,672	△377	△9.3	5,453
売上総利益	1,249	1,484	234	18.8	1,701
III 販売費及び一般管理費	1,320	1,764	444	33.7	1,949
営業損失 (△)	△70	△280	△210	297.1	△247
IV 営業外収益	48	55	6		64
受取利息及び受取配当金	9	14	5		13
その他営業外収益	39	40	1		51
V 営業外費用	90	90	△0		132
支払利息	19	6	△13		22
その他営業外費用	70	83	12		110
経常損失 (△)	△112	△315	△203	180.4	△315
VI 特別利益	526	666	139		526
VII 特別損失	325	215	△109		674
税金等調整前四半期 (当期) 純利益又は純損失 (△)	88	135	46	52	△463
税金費用	32	21	△11		59
少数株主利益	2	1	△0		2
四半期 (当期) 純利益又は純損失 (△)	54	112	58	107	△524

(3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

前第3四半期連結会計期間 (平成18年4月1日～平成18年12月31日)

(単位：百万円)

	株主資本					評価・換算 差額等	少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計			
平成18年3月31日残高	3,295	1,723	148	△3	5,164	63	3	5,232
第3四半期中の変動額								
新株の発行	75	74	—	—	150	—	—	150
四半期純利益	—	—	54	—	54	—	—	54
自己株式の取得	—	—	—	△0	△0	—	—	△0
株主資本以外の項目の第3四半期中の変動額 (純額)	—	—	—	—	—	12	2	14
第3四半期中の変動額合計	75	74	55	△0	204	12	2	219
平成18年12月31日残高	3,370	1,798	203	△3	5,369	75	6	5,451

当第3四半期連結会計期間 (平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(単位：百万円)

	株主資本					評価・換算 差額等	少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計			
平成19年3月31日残高	3,370	1,798	△375	△3	4,790	131	6	4,928
第3四半期中の変動額								
新株の発行	278	278	—	—	557	—	—	557
四半期純利益	—	—	112	—	112	—	—	112
自己株式の取得	—	—	—	△0	△0	—	—	△0
資本剰余金の取崩し	—	△294	294	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の第3四半期中の変動額 (純額)	—	—	—	—	—	△78	1	△77
第3四半期中の変動額合計	278	△16	407	△0	669	△78	1	592
平成19年12月31日残高	3,649	1,782	32	△3	5,460	52	7	5,520

前連結会計年度 (平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本					評価・換算 差額等	少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計			
平成18年3月31日残高	3,295	1,723	148	△3	5,164	63	3	5,232
連結会計年度中の変動額								
新株の発行	75	74	—	—	150	—	—	150
連結子会社増加に伴う利益剰余金増加額	—	—	0	—	0	—	—	0
当期純損失	—	—	△524	—	△524	—	—	△524
自己株式の取得	—	—	—	△0	△0	—	—	△0
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額 (純額)	—	—	—	—	—	68	2	70
連結会計年度中の変動額合計	75	74	△523	△0	△374	68	2	△303
平成19年3月31日残高	3,370	1,798	△375	△3	4,790	131	6	4,928

(4) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

区分	前年同四半期 (平成18年12月期 第3四半期)	当四半期 (平成19年12月期 第3四半期)	(参考) 前期 (平成19年3月期)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期 (当期) 純利益 (純損失: △)	88	135	△463
減価償却費	78	90	105
減損損失	34	—	34
のれん償却額及び負ののれん償却額	△8	24	△11
貸倒引当金の増減額 (減少: △)	22	77	85
賞与引当金の増減額 (減少: △)	△19	△19	△1
退職給付引当金及び役員退職慰労引当金の増減額 (減少: △)	△102	5	△81
受取利息及び配当金	△9	△14	△13
支払利息・社債利息	29	15	35
持分法による投資損益 (益: △)	22	—	10
有形固定資産売却損益 (益: △)・除却損	△450	△618	△439
たな卸資産除却損	153	60	182
たな卸資産評価損	34	131	95
投資有価証券売却損益 (益: △)	—	△33	—
投資有価証券評価損	—	3	7
売上債権の増減額 (増加: △)	452	193	303
たな卸資産の増減額 (増加: △)	△332	46	△558
仕入債務の増減額 (減少: △)	△18	△505	477
長期預り保証金の増減額 (減少: △)	△276	△158	△285
その他	79	△167	316
小計	△220	△733	△200
利息及び配当金の受取額	9	14	13
利息の支払額	△19	△20	△22
法人税等の支払額	△38	△34	△39
営業活動によるキャッシュ・フロー	△267	△773	△249
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入れによる支出	△486	△255	△486
定期預金の払戻による収入	176	35	176
有形・無形固定資産の取得による支出	△111	△89	△129
有形・無形固定資産の売却による収入	4,298	1,328	4,318
投資有価証券の取得による支出	△364	△80	△364
投資有価証券の売却による収入	—	158	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△632	—
貸付による支出	△146	△57	△169
貸付の回収による収入	65	119	82
その他	△74	38	△81
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,357	566	3,348
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入による収入	125	24	130
短期借入金の返済による支出	△654	△118	△714
長期借入金の返済による支出	△1,925	—	△1,925
社債発行による収入	—	—	—
社債償還による支出	△180	△200	△230
株式の発行による収入	—	557	—
配当金の支払額	△0	△0	△3
その他	△0	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,633	262	△2,743
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	2	△1	5
V 現金及び現金同等物の増減額 (減少: △)	458	54	360
VI 新規連結に伴う現金同等物の増加額	19	32	19
VII 連結除外に伴う現金同等物の減少額	—	△13	—
VIII 現金及び現金同等物の期首残高	1,127	1,507	1,127
IX 現金及び現金同等物の期末残高	1,605	1,580	1,507

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前年同四半期（平成18年12月期第3四半期）

	メカトロニクス 事業 (百万円)	不動産事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	5,122	177	5,299	—	5,299
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	6	6	△6	—
計	5,122	184	5,306	△6	5,299
営業費用	5,267	109	5,377	△6	5,370
営業利益又は営業損失 (△)	△145	74	△70	—	△70

- (注) 1. 事業区分は、市場及び販売方法の類似性を基にした内部管理上の売上集計区分によっております。
2. 各事業区分に属する主要商・製品名

事業区分	売上区分	主要商・製品名
メカトロニクス事業	流通情報システム機器	POSシステム・電子レジスター及び周辺機器・磁気カードリーダー
	店舗設備機器	広告機器・音響機器・はかり
不動産事業	販売・賃貸	ビル・住宅等の賃貸

当四半期（平成19年12月期第3四半期）

	メカトロニクス 事業 (百万円)	不動産事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	5,092	63	5,156	—	5,156
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	11	11	△11	—
計	5,092	74	5,167	△11	5,156
営業費用	5,409	38	5,448	△11	5,437
営業利益又は損失 (△)	△317	36	△280	—	△280

- (注) 1. 事業区分は、市場及び販売方法の類似性を基にした内部管理上の売上集計区分によっております。
2. 各事業区分に属する主要商・製品名

事業区分	売上区分	主要商・製品名
メカトロニクス事業	流通情報システム機器	POSシステム・電子レジスター及び周辺機器・磁気カードリーダー
	店舗設備機器	広告機器・音響機器・はかり
不動産事業	販売・賃貸	ビル・住宅等の賃貸

(参考) 前期 (平成19年3月期)

	メカトロニクス 事業 (百万円)	不動産事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
I. 売上高及び営業利益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	6,946	208	7,155	—	7,155
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	9	9	△9	—
計	6,946	218	7,164	△9	7,155
営業費用	7,282	130	7,412	△9	7,402
営業利益又は損失 (△)	△336	88	△247	—	△247
II. 資産、減価償却費及び資本的支出					
資産	6,425	1,043	7,469	1,216	8,685
減価償却費	93	11	105	—	105
資本的支出	114	14	129	—	129

(注) 1. 事業区分は、市場及び販売方法の類似性を考慮して区分しております。

2. 各事業区分に属する主要商・製品名

事業区分	売上区分	主要商・製品名
メカトロニクス事業	流通情報システム機器	POSシステム・電子レジスター及び周辺機器・磁気カードリーダー
	店舗設備機器	広告機器・音響機器・はかり
不動産事業	販売・賃貸	ビル・住宅等の賃貸

3. 資産のうち、消去又は全社の項目に含めた全社資産の金額は1,216百万円であり、その主なものは、当社での余資運用資金（現金及び有価証券）及び長期投資資金（投資有価証券）等であります。

〔所在地別セグメント情報〕

前年同四半期（平成18年12月期第3四半期）

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	北米 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	4,534	450	314	5,299	—	5,299
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	147	2,374	200	2,722	△2,722	—
計	4,682	2,825	514	8,022	△2,722	5,299
営業費用	4,797	2,823	483	8,104	△2,734	5,370
営業利益又は営業損失 (△)	△115	2	30	△82	△11	△70

- (注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。
2. 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。
アジア・・・中国、香港
北米・・・アメリカ

当四半期（平成19年12月期第3四半期）

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	北米 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	4,575	346	234	5,156	—	5,156
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,479	2,207	—	3,687	△3,687	—
計	6,054	2,554	234	8,843	△3,687	5,156
営業費用	6,270	2,584	225	9,081	△3,644	5,437
営業利益又は営業損失 (△)	△216	△30	8	△237	△43	△280

- (注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。
2. 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。
アジア・・・中国、香港
北米・・・アメリカ

(参考) 前期（平成19年3月期）

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	北米 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
I. 売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	6,121	617	416	7,155	—	7,155
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	200	2,903	279	3,384	△3,384	—
計	6,322	3,521	695	10,539	△3,384	7,155
営業費用	6,586	3,577	658	10,821	△3,419	7,402
営業利益又は営業損失 (△)	△263	△56	37	△282	35	△247
II. 資産	6,337	964	167	7,469	1,216	8,685

- (注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。
2. 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。
アジア・・・中国、香港
北米・・・アメリカ
3. 資産のうち、「消去又は全社」に含めた金額及び主な内容は、「事業の種類別セグメント情報」の「(注) 3.」と同一であります。